

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- チェックリストによる牽制強化（1.(2)-b/c）について、全ての対象部署でチェックリストの運用を開始

5.従業員の声を集める仕組み

- 第三者を窓口とする目安箱の運用が始まり、投稿された声への対応を推進中（5.(2)-a）

2.リスク管理体制の強化

- リスク管理委員会による網羅的かつ主体的マネジメント能力の強化に向けた体制の構築等を、事務局であるリスク管理室を中心に引き続き推進（2.(2)-c/d）

6.組織文化の改革・形成

- 企業文化改革委員会を中心に、経営ビジョン・行動指針見直しに向けた活動を推進中（6.(2)-b/c）
- 人事ローテーションに関するガイドラインについては、改訂方針の策定を完了しており、関連文書の整備を推進していく（6.(3)-a）

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 財務経理部による債権債務残高の確認について、その手法を見直した上で運用開始。また、取引の相互確認対象範囲も拡大（3.(2)-b）
- 財務経理部による案件単位での検証も、具体的な手法を決定した上で、試験運用を開始（3.(3)-a）

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 会計知識教育（7(1).-a）や失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会（7.(3)-a）など、会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙を推進中

4.監査体制の抜本的な見直し

- J-SOXに係るeラーニング形式の研修を開始（4.(3)-d）
- 引き続き、J-SOX統制文書の見直しを実施（4.(3)-a）

8.モニタリング体制の継続

- 内部統制強化協議会を週1回開催し、再発防止策の進捗状況を継続してモニタリング、必要な指導を適宜実施（8.(1)-a）